

「那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録」スタート!!



■パートナーシップ・ファミリーシップ制度とは

市では、平成28年7月8日から「那覇市パートナーシップ登録」制度を開始しました。これまでは、パートナーシップにある二人を対象としていましたが、令和4年10月1日からは、二人と同居する子どもをはじめとする近親者も「家族」として登録できる『那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録』へ制度を拡充します。市長がパートナーシップ・ファミリーシップの関係にあると認めた場合、パートナーシップ・ファミリーシップ登録簿へ登録を行い、「登録証明書」及び「登録証明カード」を交付します。



▲10月1日に開催された、なは女性センター26周年企画講演会で、城間幹子市長が、「パートナーシップ・ファミリーシップ登録」の開始を発表しました。

■届出をすることができる人：以下のすべての項目に該当する必要があります。

- 成年であること。
⇒民法(明治29年法律第89号)第4条に規定する成年に達していること。
※令和4年4月1日より、成年の年齢が20歳から18歳へ変更されることに伴い、パートナーシップ登録も18歳より可能とする。
- 那覇市民であること ※一方もしくは双方とも那覇市への転入を予定していること。
- 双方にパートナーシップ登録を受ける意思があること。
- 配偶者がいないこと。
- 登録される方以外の方とパートナーシップ関係にないこと。
- パートナーシップにある二人が近親者でないこと。
※三親等内の血族又は三親等内の直系姻族でないこと。
- ファミリーシップを登録する場合は、パートナーの一方の近親者で、同居する者であること。



NEW



主催：ピンクドット沖縄実行委員会
共催：那覇市

Pinkdot Okinawa

開催日：11月20日(日)

場所：ウフルーフ
(パレットくもじ1F)

Pinkdot Okinawa とは?

「LGBTなどの性的マイノリティが生きやすい社会を」と願う人たちが、その思いを表すためにピンク色のものを身につけて集まるイベントです。2013年の開始から、今年は第10回目の開催となります。

電話で受取可能日をお知らせします。

④ 証明書等の交付

約1週間



③ 内容確認登録

- 必要書類
 - ・住民票の写し(1人1通/同居の場合1通で可)
 - ・戸籍抄本(1人1通/本籍地で取得してください)
 - ・本人確認ができるもの(写真付きは1点、写真なしは2点確認します)

② 届出
必要書類を持参して予約した日時に二人揃ってお越しください。
(月～金 9時～17時)

① 電話予約 受付時間
098-951-3203
(月～金 9時～21時 / 土 9時～17時)
(祝日、慰霊の日、年末年始除く)

届出から交付までの流れ



なは女性センターを利用される皆さまへご協力をお願い



「なは女性センターにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って、ご利用いただきます。体調のすぐれない方は、ご利用をお控えください。マスク着用、検温、手指消毒のご協力をお願いします。今後の状況により、変更する場合があります。最新の情報は市ホームページでご確認ください。

育休パパのリアルトーク

男性育休は家庭と職場にメリットいっぱい!

男性の皆さん、パートナーである女性に、家事や育児を任せていませんか?

上司の皆さん、「男性に育児休業って必要?」とっていませんか?

男性の育休取得や育児参加を進めることは、SDGsに掲げられたジェンダー平等の実現につながる大切な取り組みの一つです。

本年4月から改正育児・介護休業法が段階的に施行されています。男性への育休取得の意向確認や制度周知が全ての事業所に義務付けられました。10月には新制度「産後パパ育休(男性版産休)」もスタート。働き方、働かせ方のアップデートが求められています。

県内では沖縄銀行が本年4月から、同行以外のおきなわフィナンシャルグループ全社が7月から、男性従業員を対象に1カ月の育休取得を100%有給で取得させることを義務化しました。

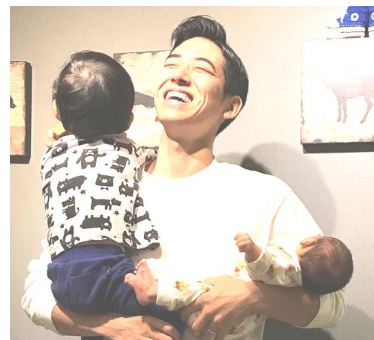
このイベントでは改正法の趣旨を理解しながら、育休取得者の体験談や制度を後押しする担当者の話を通し、男性育休のメリットや課題を共有したいと考えています。

日時: 11月2日(水) 午後3時~5時

会場: オキナワ・イノベーション・ラボ
(沖縄銀行本店1階、那覇市久茂地3-10-1)

定員: 40人(事前申込先着順)

★ファシリテーター: 嘉大雅さん(琉球放送アナウンサー)



よみ たいが

琉球放送アナウンサー。2018年に第一子が生まれ、琉球放送では男性として初めて育児休業を取得。それを機に「沖縄の男性を取り巻く育児の現状と未来について」のラジオ番組を制作。二児の父として、仕事と育児の両立に奮闘中。ラジオ番組「MUSIC SHOWER Plus+」、テレビ番組「JNN フラッシュニュース」「Aランチ」などを担当している。2016年入社。伊良部島出身。



★トークイベント登壇者



あらかき ゆりこ
新垣 優理子さん
沖縄銀行人事部
働き方改革グループ

おもだか ふみよ



みなかみ みほ
水上 実穂さん
フリーペーパー
「たいようのえくぼ」
編集長



なかそね がく
仲宗根 学さん
那覇市総務部
平和交流・男女参画課
主任主事

※改正法の説明: 面高 史代さん(沖縄労働局雇用環境・均等室 主任雇用環境改善・均等推進指導官)

講座のお申込みは、下記のQRコードから可能です。



*市在住・在勤・在学の方は手話通訳が利用できます。10月26日(水)午後5時までに申し込みください。なお、一時保育は当面の間、休止いたします。

◆協力: おきなわフィナンシャルグループ ◆会場提供: 株式会社みらいおきなわ

「女性に対する暴力をなくす運動」

期間：11月12日(土)～25日(金)

毎年11月12日～25日は、女性に対する暴力をなくす運動の実施期間です。



あなたの望まない性的な行為は、性暴力です。話すことで、力をもらえる場所がある。

◀令和4年度ポスター(内閣府)

性犯罪・性暴力の相談窓口は、あなたの声を何よりも尊重し、あなたの意思を守ることに全力を尽くします。「自分が悪いかも」と自分に言い聞かせて、性暴力が「なかったこと」になってしまう前に、まずは、あなたの声を聴かせてください。

性犯罪・性暴力で悩んでいる方へ、一人で悩まず、ご相談ください。

内閣府
性暴力に関するSNS相談
(キュアタイム)

Cure time



警察庁
性犯罪被害者電話相談
ハートさん

#8103



女性に対する暴力は女性の人権を侵害するものであり、決してゆるされるものではありません。

この期間に合わせて、なは女性センターでは、ポスターの掲示、チラシを配布し、「女性に対する暴力」に関する相談窓口の周知を図ります。



働く人のための

メンタルヘルスケア 考え方のクセと、伝え方のコツを学ぶ

なは女性センター講座2022

職場などでの対人関係で、思ったことをうまく伝えられずスムーズに物事が進むのではと思うことはありませんか。また、コロナ禍の影響による在宅勤務などで、従業員同士や上司との対話不足を感じ、コミュニケーションの変化に戸惑う事はありませんか。

この講座では、自分の感情の不安感やイライラ感の要因、気持ちの変化や考え方のクセに気づくことにより、ものごとの受け取り方(認知の仕方)によって、その後の感情がどう変わるのを見直していきます。対人関係で活かせるコミュニケーションの取り方や、伝え方をワークシートを活用しグループでの話しあいを通して考えます。

視点を変えて物事を見ることで新たな気づきや発見があるかもしれません。日ごろ感じるストレスのケアをめざします。

●講師プロフィール



社会保険労務士、産業カウンセラー、認定心理士、キャリアコンサルタント。1997年に社会人編入した沖縄国際大学文学部社会学科心理コースを卒業。大学で学んだ心理学を活かし、なは女性センター相談員、21世紀職業財団の再チャレンジサポートコンサルタント、沖縄障害者職業センターのリワーク支援など、女性、高齢者、障がい者等の就職支援・相談業務に従事。2016年に社労士オフィスE.T(イー・ティー)を開業し、ハローワーク那覇の年金アドバイザーを兼務。労働法・社会保障制度、キャリア形成支援、メンタルヘルス対策、コミュニケーション講座等の講師を務めている。

日時:第1回 11月19日(土) 午後2時～4時
「考え方のクセと感情コントロール」

:第2回 11月26日(土) 午後2時～4時
「対人関係と伝え方のコツ」

たからえりこ

講師:高良 恵利子さん
(社会保険労務士/産業カウンセラー)

会場:なは女性センター 第2学習室

対象者:関心のある方

定員:各24人(事前申込先着順)

*全2回受講できる方を優先して受付します。

*市在住・在勤・在学の方は手話通訳が利用できます。各講座の1週間前までにお申し込みください。なお、一時保育は当面の間、休止いたします。

講座のお申込みは、下記のQRコードからできます。



相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時、「ダイヤルうない」を利用してみませんか。生きがい、家庭の問題など、女性の抱える様々な相談に応じ、自分の意思で人生を選択するために情報提供し、サポートします。

- 電話相談
- 面接相談(女性のみ・要予約)
- 法律相談(女性のみ・予約制)

 **098-861-7515**

月～土 午前9時～12時／午後1時～5時

「ストップ・DV」情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問い合わせください。

性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように、一緒に考えます。どなたでもご相談ください。



- モノレール「古島駅」下車 10分
- 路線バス
 - 新都心区内(10番)なは市民協働プラザ前バス停下車すぐ(8番)銘苅1丁目バス停下車5分(99番)那覇国際高校前バス停下車7分
 - 県道82号線側(11番・55番・56番)古島バス停下車10分
 - 国道330号線側(11番・55番・56番・88番・90番・98番・112番)真嘉比バス停下車10分、興南高校前バス停下車10分



なは女性センター
メール



なは女性センター
ホームページ



Facebook

那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録

「那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録」は、市長がパートナーシップ・ファミリーシップの関係にあると認めた場合、その関係について登録簿へ登録し、「登録証明書」及び「登録証明カード」を交付するものです。

■「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言(レインボーなは宣言)の理念に基づく取り組みです。登録によって何らかの法律上の効果(相続、税金の控除など)が生じるものではありません。

登録数 **46** 組
2022年10月15日現在

■お問い合わせ・申請の予約■

TEL. **098-951-3203** ◆月～金:午前9時～午後5時
* 祝日、慰霊の日(6/23)、年末年始を除く

レインボー交流会の開催について

「交流の場がほしい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた誰でも参加できる交流会です。



日時:2022年11月12日(土)午後2時～4時
場所:なは女性センター学習室(なは市民協働プラザ1階)
主催:市民団体ていーだあみ
メール:tiidaami.okinawa@gmail.com

※「レインボー交流会okinawa」で検索すると、フェイスブックで最新情報を確認できます。



with you おきなわ

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

はやくワンストップ 24時間 365日
TEL **#8891**



※繋がらない場合は、098-975-0166へ

性暴力の被害にあわれた方の意思を尊重しながら、医療的支援を含めた必要な支援を行っています。24時間365日体制で相談を受け付けていますので、いつでも相談できます。プライバシーに配慮し、秘密は厳守します。安心して相談してください。

◆なは女性センター講座について

*受講希望の講座は、なは女性センター窓口、電話、FAX、申込みQRコードでお申し込みください。また手話通訳、一時保育(現在休止中)の利用は、那覇市在住・在勤・在学の方が対象です。(事前予約が必要)

お問合せ 那覇市銘苅2-3-1(なは市民協働プラザ1F Aコア)
TEL. 098-951-3203 FAX. 098-951-3204
Email:s-heidan002@city.naha.lg.jp

開館時間 休館日
月～金:午前9時～午後9時 年末年始(12/29～1/3)
土曜日:午前9時～午後5時 日曜日・祝日・慰霊の日(6/23)

駐車場のご利用について

「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」は**有料**です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。

☆なは女性センター利用者の一部免除料金

最初の2時間まで	100円
最初の2時間を超え1時間までごとに	100円
※利用時間が1時間に満たない場合は1時間として計算。	